

令和6年度 医療従事者向け研修アンケート集計

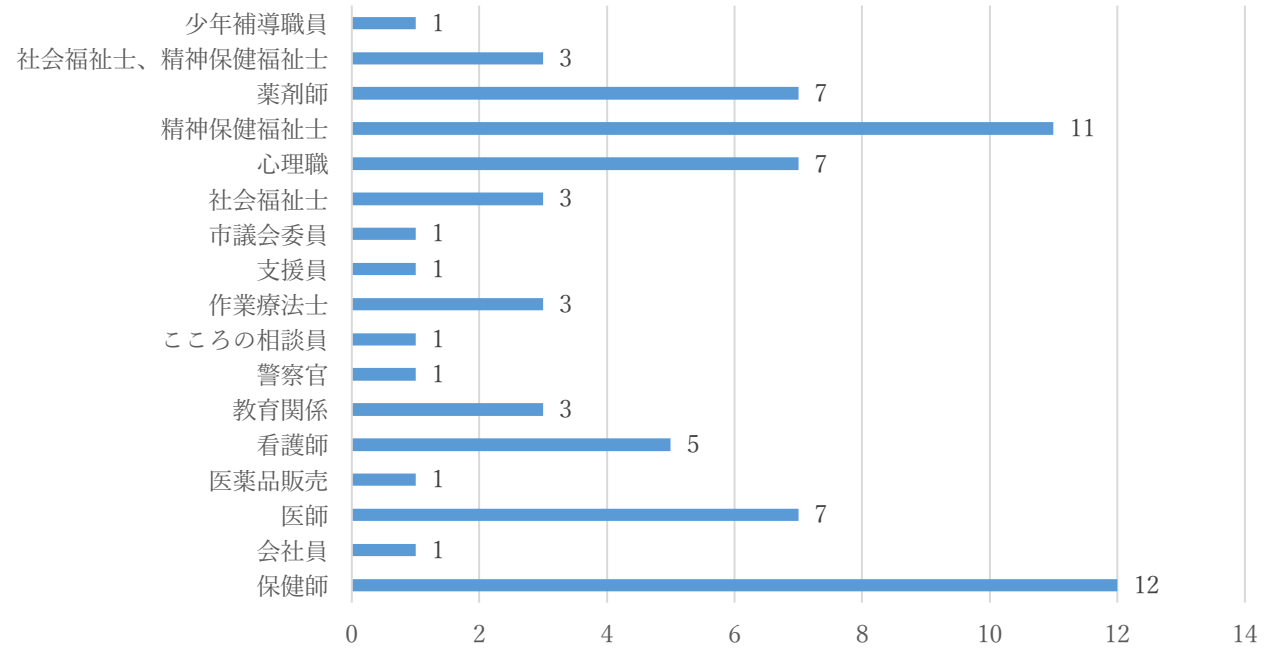
申込み数 68名

参加者数 59名 内訳 対面参加29名（当日参加4名）

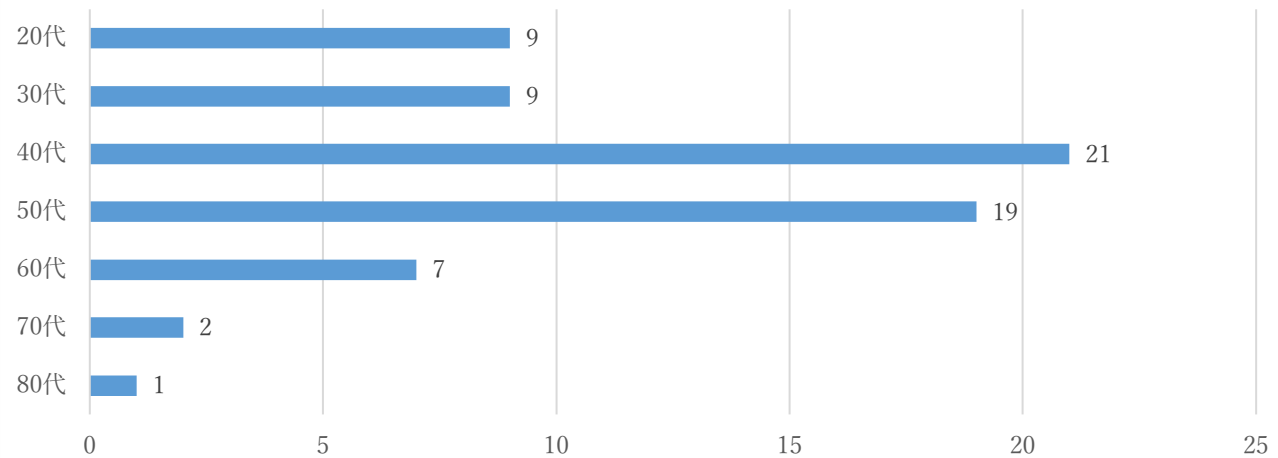
Web参加30名

アンケート回答数 54件

参加申し込み者（職業）

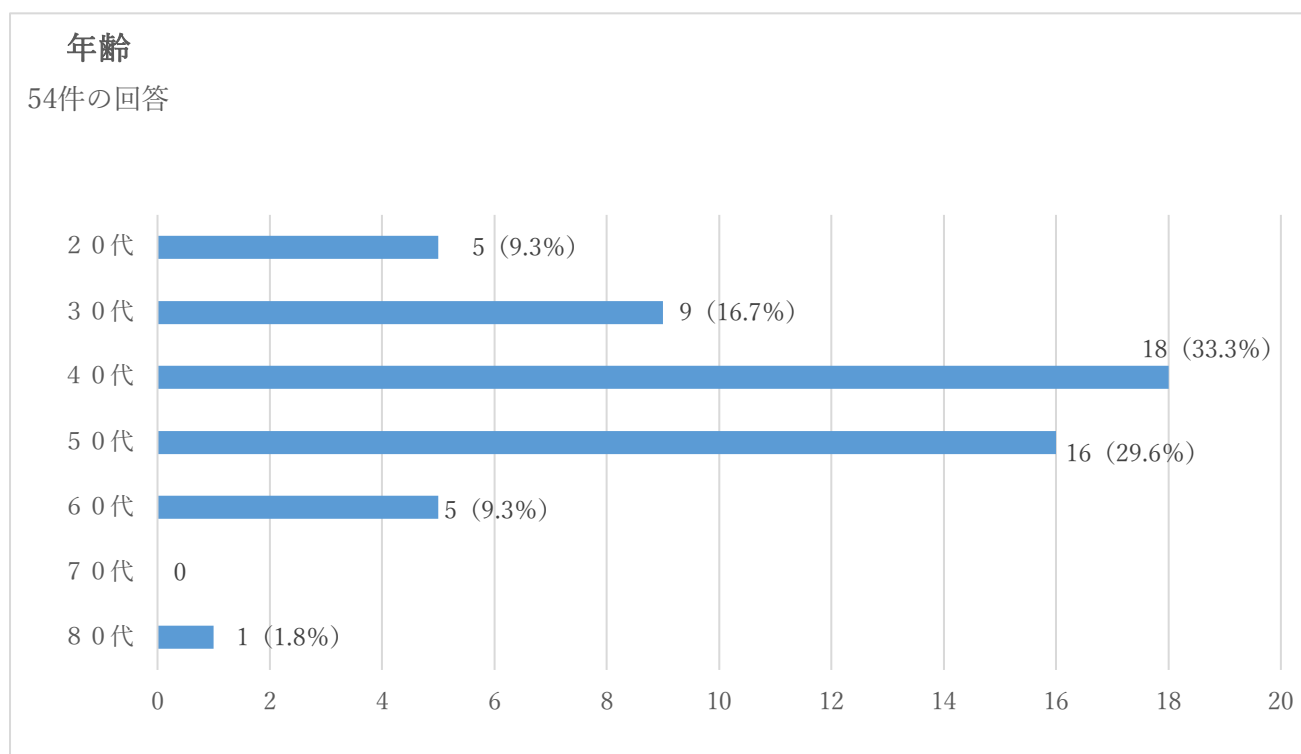
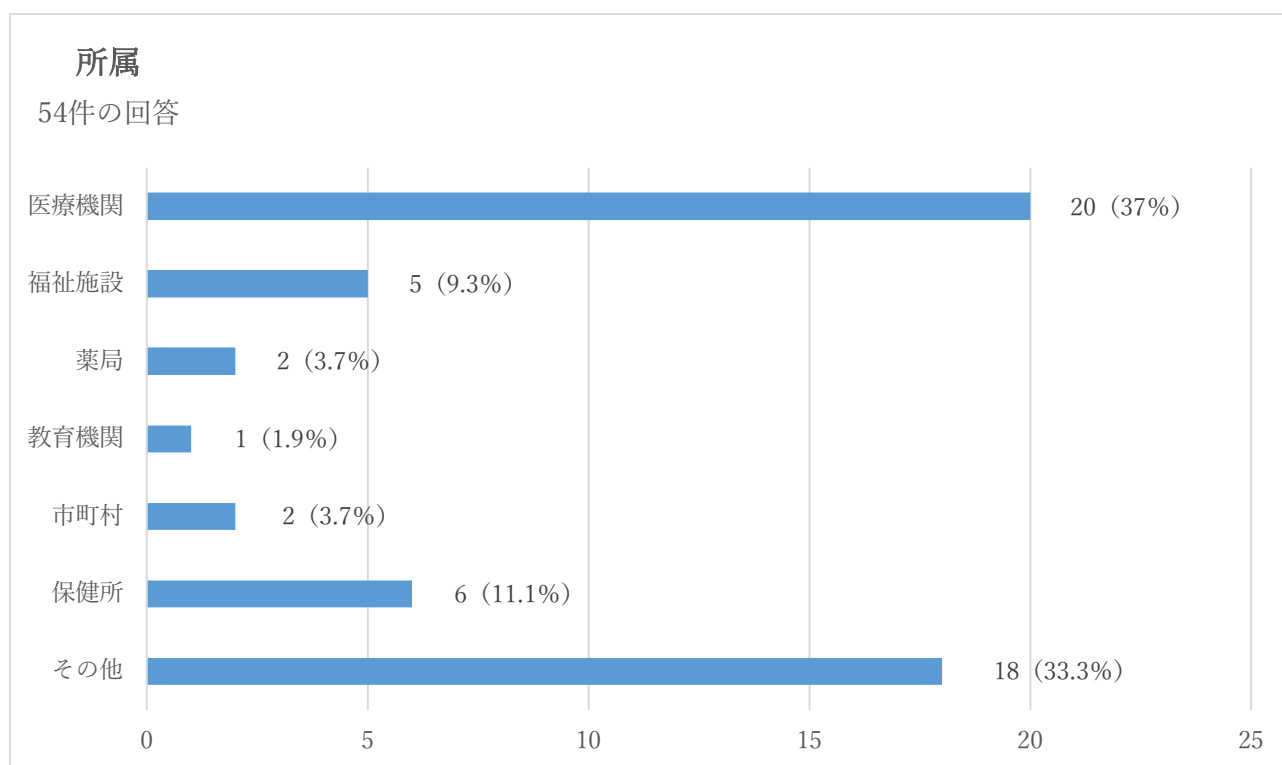


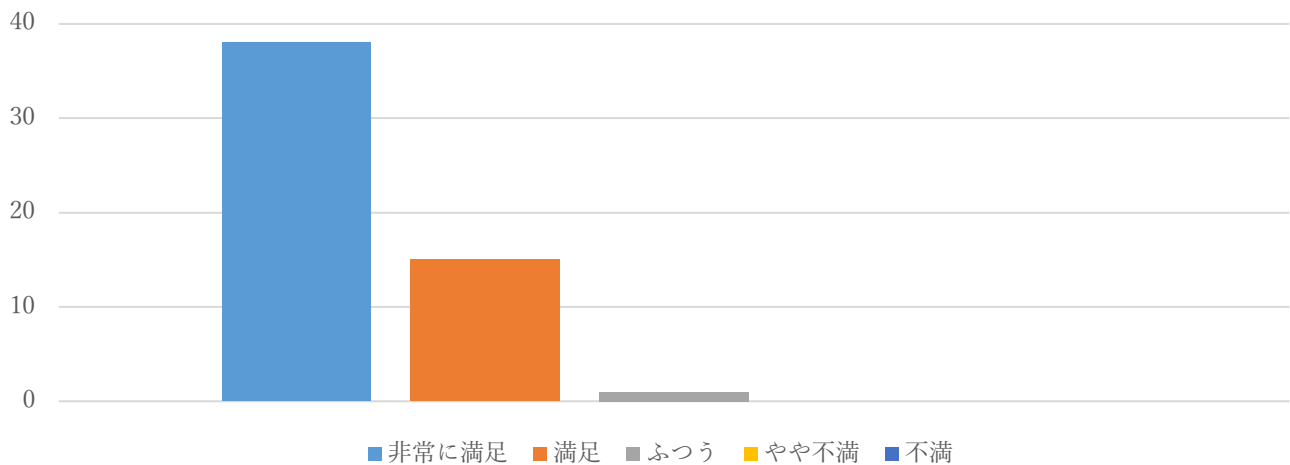
参加申込（年代別）



〈アンケート集計〉

解答数 54件





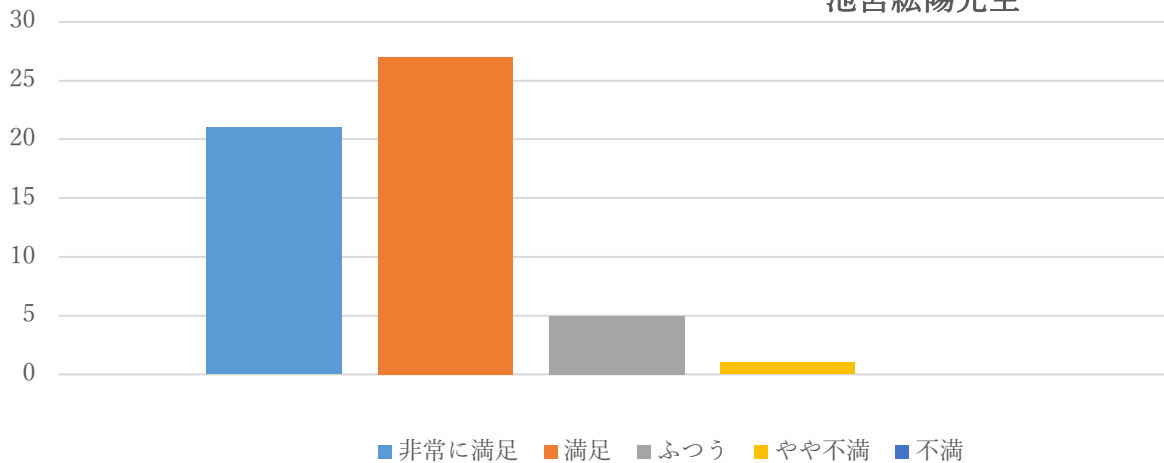
講話 「捕まらない」薬物乱用の理解と支援についてのご感想 37件の回答

- ・治療意欲のない人にも間口を広げて支援する、という考え方がなかったため、今後どのように関わっていくべきか考えるきっかけとなりました。
- ・依存する根拠に「生きづらさ」があり、単なる好奇心や自己本位的なものではないことが分かった。又市販薬にも含まれており、なりやすい環境と分かった。
- ・治療意欲が不十分な人への介入が必要であることを確認できた。
- ・違法薬物よりも身近な分 OD がどれほど危険か、現状や要因についてもよくわかりました。
- ・最新の情報を聞くことができ、満足しています。今、私自身の取り組み方が間違っていないと少し自信ができました。
- ・市販薬に含まれる危険物質の基本、快樂ではなく苦痛緩和のための依存、「社会的孤立」というキーワードが背景であること等、とても勉強になりました。
- ・苦痛の緩和のための薬物使用について、安全な薬物使用を医療従事者と患者さんが話し合えると良いのですが…。
- ・わかりやすくお話しいただきました。
- ・薬物乱用者に対する理解や現状としてのデータなど幅広く学べました。
- ・今までの薬物乱用のイメージが変わりました。
- ・“生きづらさ、をかかえている方の支援をしています、今回の講演で、この支援場所があることで処方薬が減った方や他者が関わるが増えた方を考えると、これからも理解し支援していきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・「孤独が依存症につながる」「使用の有無に関わらず治療を続けることが大事」など多くのことを知ることができた。
- ・とてもわかりやすくお話しいただき、ありがとうございました。
- ・データを用いて非常にわかりやすく、現在のおかれた状況がよくわかりました。
- ・市販薬、処方薬の濫用についての現状を知ることができ、理解を深めることができたのが良かったです。
- ・勉強になりました。聞きやすかったです。
- ・とてもわかりやすく、依存症の背景にある問題についての理解を深められました。
- ・とてもわかりやすく、今後の支援に生かしたいと思った。

- ・薬害に関する知識を深めることができた。
- ・詳細かつ丁寧で、詳しい情報に勉強になりました。
- ・新しい情報が得られた。
- ・順序立てて分かりやすい言葉で説明していただき、基本を改めて考える事ができました。
- ・患者さんを「困る人」ではなく「困っている人」と捉え、つながりを継続していくことや、信頼関係を築いていくことの大切さを改めて感じさせられました。
- ・今回の講義を受けて、寄り添った支援の重要性を理解できました。
- ・生きづらさに焦点をあてる大切さを学んだ。孤独がキーワードであると、ついついコントロールしてしまうことを気をつけたい。
- ・「ダメ・ゼッタイ」と言う言葉は存在するが、必ずしも「ダメ」ではない。上手く向き合っていく事が大切である事等、大切な事を学んだ。
- ・筋道が通り、整理された講演内容で理解が進みました。
「医療につなぐこと」に執着しても、反発を生むだけの言葉を理解したい思いですが、相談があれば、病院受診を勧めている自分があり、また、他者に迷惑を掛けている現実を本人に理解して欲しい思いを込めた言葉掛けを行い、本人よりも家族との信頼関係を築くことを優先する自分がいたりします。
- ・市販薬での依存についてニュースでは見たことがあったが、詳しく知ることができた。
- ・薬物乱用のきっかけが「快楽」ではなく「苦痛の緩和」であることなど多くの薬剤師に知って欲しい内容だった。
- ・根底に「生きづらさ」があることをしっかりと踏まえ、関わっていくことの大切さを学びました。
- ・復習として再認識できました。ありがとうございました。
- ・薬物依存症者に対する理解の仕方や関わり方、治療法について具体的な話を聴くことができてよかった。
- ・具体的に、どの成分にどんな作用があるかなど、詳しくお話聞けて、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・身近に手に取れる市販薬も、使い方を間違ってしまうと怖い薬物がある事に驚きました。子ども達に話す時、イメージ先行で話してしまう事もあります。正しい知識を正確に伝えていきたいと思いました。
- ・薬物について勉強になりました
- ・薬物依存の基本的な所から最近の状況や対応まで、幅広く詳細に、かつ分かりやすくお話しいただきました。ありがとうございました。
- ・途中からしか聞けなかったのが残念です…

講話 「医薬品医療機器等法における薬物乱用防止対策等について」

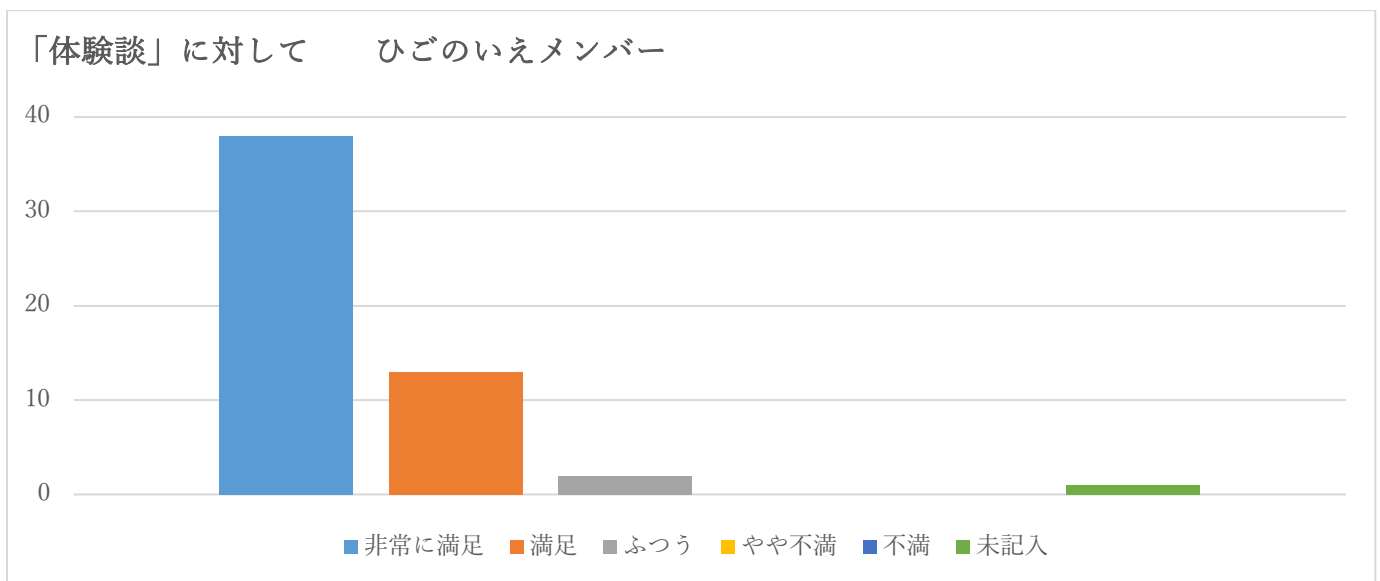
池宮紘陽先生



講話 「医薬品医療機器等法における薬物乱用防止対策等について」のご感想 28件の回答

- ・自分でも風邪薬を購入するときに1種類の購入しかさせてもらえなかった覚えがあります。今後医療機関などの情報共有もなされるといいなと思います。
- ・啓発活動において、若年層だけでなく多くの人への啓発も大事だと思う。
- ・薬乱防止教室の留意事項、参考になりました。
- ・子供たちへの発信と同時に、親への発信の仕方も、対応を考えていただけると助かります。
- ・現在、法改正が進行中であることとその背景がよく分かりました。
- ・県の薬物乱用のための薬局、店舗との連携のご苦労が想像できました。
- ・まとめられており、理解しやすかったです。
- ・法について知れる機会となりました。ありがとうございました。
- ・法律の話で薬の規制が分かりやすかったです。
- ・重複している内容もあった。事例などをもう少し聞きたかった。複数購入しやすい環境改善が必要だと思った。ありがとうございました。
- ・濫用を防止するために行政は何ができるのか、規制や啓発など、現状に合わせてアップデートしていくことが大事だと学んだ。
- ・県としての取り組みを知ることができました。
- ・市販薬、処方薬の乱用目的の流通の実態が知れたと同時に、ドラッグストアの増加については経済活動の結果であり、単純な問題ではないと感じた。
- ・ドラッグストアでの対応など、法律上の不備を感じてしまいました。
- ・あまり知ることのできない現状を聞くことができました。
- ・予防教育に関する内容の知識を深めることができた。
- ・行政の現状がわかりました。
- ・市販薬の乱用防止をどのように対策していくのか、どう連携をとっていくのかについて考えさせられました。
- ・誰もが手に入れやすい市販薬の取り扱いに関する法律や、行政が現在行っている対応について知ることができました。
- ・啓発活動は継続していただきたい。
- ・実態を分かりやすく提示していただき参考になりました。

- ・ 県の取組を知る機会になりました。
 医薬品購入がしやすい環境にある昨今、どこまで規制や指導が出来るのかの難しさを感じました。
- ・ 薬局、ドラッグストアなどで薬物を販売する立場をゲートキーパー化することの重要性がわかった。
- ・ 薬局での購入数の詳細を確認することができました。
- ・ 地域の販売店舗に対する予防のための対策が行われていることを初めて知り、とても勉強になった。
- ・ 宮崎県の情報も聞け、勉強になりました。ありがとうございます。
- ・ 本県の具体的取り組みを知ることができました。
- ・ 薬物乱用防止のために、行政機関も薬局などの指導を行っているということが理解ができました。

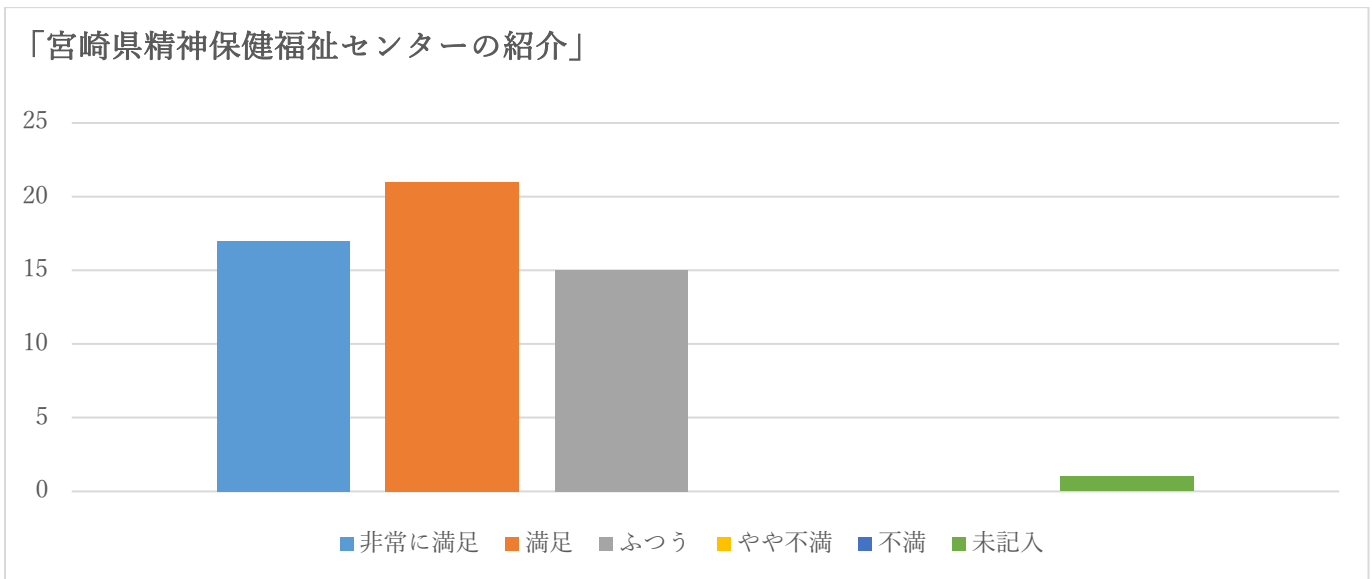


「体験談」に対してのご感想 33件の回答

- ・ 話しにくいであろう自身のご経験についてお話しいただき、貴重な体験となりました。ありがとうございました。
- ・ 実際の体験者の話をきくと、よりリアリティを感じ、どうしてそうなったのか、どうのり越えたのか理解が深まった。
- ・ 自分の事を知る大切さ。安心、安全に依存できる対象を持つ。
- ・ 自分の頭の中だけで想像するだけではわからない体験者のリアルな声が聞けて、今後の活動に大変参考になると感じました。ありがとうございました。
- ・ 話しにくいこともたくさんある中、言葉にさせていただきありがとうございました。
- ・ 薬（市販薬、処方薬）へ依存していく過程、そこからの脱却の過程がよく分かりました。武藤先生の講演内容が実態としてより深く理解できました。
- ・ 武藤先生が、回復のイメージをもつために回復者の話を聞くことが大切と言われていましたが、まさに、その通りでした。当事者の生きづらさ、当事者の根底の問題を理解して付き合っていく難しさを考えさせられました。
- ・ お話しがわかりやすく、心にひびきました。感謝です。
- ・ 本人さんの経験を聞けて、貴重な機会でした。安心できる場があつての、処方薬を取り入れることが大事だと分かりました。ありがとうございました。

- ・実体験の話は非常に貴重でした。
- ・ありがとうございました。`依存、の良い場、人を知りました。またひごの家について調べたいと思います。
- ・何もわからないまま薬を OD していた頃と、「どうして辛いのか」を知り、自分のことを理解したうえで薬を使うことの違いが印象的だった。
- ・本人の生き方を含め、苦しい中で頼らざるをえなかったことを、自分の言葉でしっかり語って下さったことを有難く思います。これからの幸せをお祈りいたします。
- ・こういった場面で自己開示されることは非常に緊張、不安を感じる事だったと思いますが、どのようなことが必要なのかということが、おぼろげながらわかりました。
- ・感動しました。
- ・体験談を聞くことで、依存症に関わるつらさや生きづらさを学ぶことができました。
- ・表面的な問題ばかりにとらわれがちになるが、問題の背景や心の奥について共に考え、ひもといていくことが大切だと思いました。
- ・貴重なお話ありがとうございました。処方薬依存症や他の症状があっても立ち向かってお話しされている姿に感銘を受けました。
- ・当事者の生の声を聞いたのは良かったです。
- ・自分の気持ちを話す事、これまで行っていた過去を話すのはとても恥ずかしいことだと思う。しかし、分かりやすく丁寧に伝えていただき光栄でした。
- ・壮絶な人生だと思いました。
もう少し話しにまとまりがあるとわかりやすかったかなと思いました。
- ・今まで聞いた体験談の中でも心に残る発表でした。明日からの仕事に活かしたいと思います。体験された事を話されるのは苦しいかもしれませんが、ぜひ活動を続けられて下さい。ありがとうございました。
- ・当事者の方の声が、リアルに心に響きました。
- ・お話されるのも、しんどいことなのに、ありがとうございます。今日のお話を関わる方に役立てられるよう尽力致します。
- ・話しにくいこともあったでしょうが、赤裸々に体験を話して下さったことに感謝します。自分自身を知ることから始まるような気がしました。
- ・体験談をお聞きでき、自分のためになりました。
患者が求めれば出される処方薬と本当の治療としての処方薬について、考えさせられました。
- ・様々な逆境体験から摂食障害、金品盗難、処方薬の過量服用、自傷行為などにつながっていくが、それらを「感覚を麻痺させてくれるもの」と言う捉え方が知ることができた。
- ・ただ聞き入れることしかできませんでしたが、大変な思いをされていたのですね。
皆さん、いろんな思いがあると再認識しました。これからも出来る限り相手の気持ちに寄り添って参りたいと思います。貴重な経験ありがとうございました。
- ・なかなか、このような場でもお話をする事自体、とてもハードルが高いものであると思うのですが、オンラインではありますがお話を聞いて、勉強になりました。ありがとうございます。
- ・過去を振り返り話をすることは、とてもキツイ事だと思います。お話して下さい、生きづらさを吐露できる場所や安心できる居場所を見つける事の大切さを感じました。ありがとうございました。今日はゆっくり休まれてください。

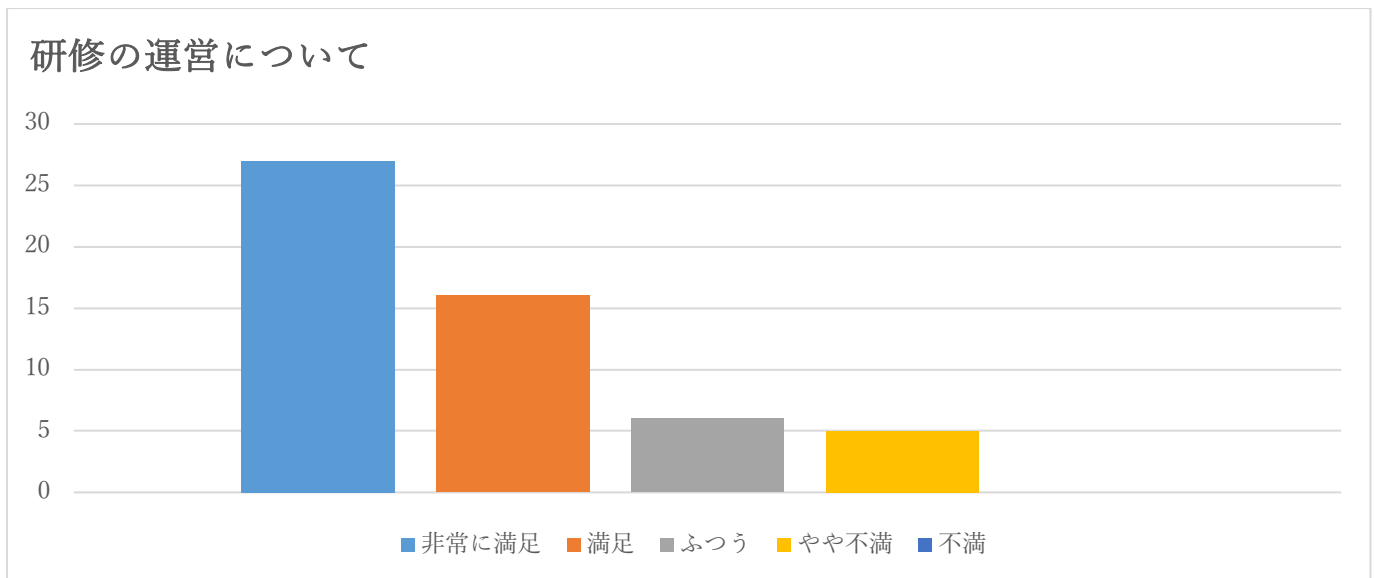
- ・正直にこれまでの体験をお話くださりありがとうございます。今日、話された事は、これまでの人生のほんの一部だと思えますが、抱えておられるたくさんの想いを感じる事ができました。今後、「支援」というものを考えるにあたり、大切な視点を得られたように思います。ありがとうございました。
- ・自身の困難を乗り越えて、その時々のことを、客観的に言葉にして伝えようとしていたことを感じることができました。
- ・実際に体験している人の話を聴くことができ、武藤先生の講義内容がより理解できた。緊張されているとのことだったが、分かりやすく話してもらえてよかった。



「宮崎県精神保健福祉センターの紹介」についてのご感想 21件の回答

- ・依存症についてセンターの活動を知ることができよかったです。
- ・役割や流れ、プログラムの内容などわかりやすかった。
- ・依存症の方がどのように精神保健福祉センターを利用できるのか、改めて知ることができました。
- ・紹介があり、大変わかりやすかったです。たよりも読んでいます。（薬局にていただきます）
- ・精神保健福祉センターの役割を知れました。
- ・相談するハードルが低くなったと思います。
- ・ありがとうございました。活動内容がわかりました。
- ・センターの取り組みを知ることができました。
- ・相談窓口としての認知をもっと広めていかないといけないと思った。
- ・活動が広く、凄く関心を持ってました。
- ・センターの業務内容について分かりやすくまとめられており、理解しやすかった。
- ・相談後の経過、結果も知りたかった。
- ・センターの活動について説明されていてとても理解しやすかったです。
- ・様々な情報（窓口）を知れました。
- ・孤立がなくなる様、敷居を低くして今後とも相談が増えていく事を願っています。
- ・いつも大変にお世話になっていますので、知っていることの内容でした。
- ・センターの事業内容を知る良い機会になりました。

- ・教室や診療相談等の様々な活動が行われていることを知れました。
来所実績が少ないことが気になりました。
- ・入り口は開かれているが、なかなか問題を抱えている方につながっていない現状を感じる。
- ・また、必要時に情報を提供させていただきたいと思いました。ありがとうございます。
- ・依存症者に対する支援について、ご本人だけでなくご家族への支援も行っているなど具体的な話を聞くことができよかった。



研修の運営についてのご感想 23件の回答

- ・スムーズでした。
- ・講師の方々のメッセージについて考えさせられ、依存症だけでなくあらゆる支援に適する内容と思う。
- ・直前まで申し込みを受け付けていただけてありがたかったです。
- ・スムーズに進んでおりました。
- ・支援者にとって、何が大切か考え続けようと思えました。
- ・講演等を通して今支援をしている方々の背景を知り、少しでも解決援助できる関わり、提案をしていきたいと思いました。
- ・対面とオンラインのハイブリットで広く聴講できる方法はいいと思います。
- ・自分で動かなければ情報や環境を知ることはできないため、本日はとても勉強になりました。
- ・細やかな心配りを多々感じました。
- ・各種の講義について内容が非常に充足しており、参加することができてよかった。
- ・音声が不安定
- ・オンラインで参加しました。
オンライン側に聞きづらい部分がありましたが、チャットや画面表示で対応下さっていて助かりました。
- ・司会者や講師の顔が全く見えなかったので、会場の雰囲気など分かりずかったです。
- ・リモートで受けていたので声が聞き取れなかった
- ・特に冒頭は音が聞き取りにくく、せっかくのお話しが聞き取れず残念でした。

- ・司会の音声の聞きづらさ。
 - ・司会の方のマイクの声が聞き取りにくかったのが残念だった（会場で参加できればよかったのですが）。
 - ・若者の自殺対策に対して検討中でしたので、ODに関する情報が貴重でした。
 - ・音声の問題は解決した方がいい。
 - ・このような貴重な研修を企画・運営していただき、ありがとうございました。
 - ・体験発表が良かったです。
- 相談を受ける側として、状況を軽くみないように、本人の思いや苦しさ等を理解したり、思いを馳せる手助けになります。
- ・ありがとうございました。
 - ・冒頭で音声トラブルがあったので、調整をしっかりとしてほしい。
- 講師の顔が見えたほうがよい。

今後、依存症支援者向け研修にてどのような研修を希望するか 18件の回答

- ・治療意欲がない方への支援の仕方。家族支援の仕方。
 - ・ギャンブル、ゲーム依存症の研修。
 - ・アルコール、ゲーム、推し依存、理解を深めたい。
 - ・医療機関と行政の連携方法の具体的例。（行政側、医療機関側それぞれの視点があるといい）
 - ・県の関係機関の連携、つながり、協力の内容です。
 - ・アルコール依存症も希望します。
 - ・ワークショップが少しでもあると良いと思いました。
 - ・依存症の方々の支援を受け入れている方々の話。医療、福祉、就労など。
 - ・専門家同士の意見交換などはいかがでしょうか。
 - ・学生向け、学校向けの予防教育について。
 - ・多重債務をかかえる借金依存。（ギャンブル、買物癖等含む）
 - ・家族支援について悩む場面が多いため、家族教室について研修を受講したいです。
 - ・様々な疾患について学べたらありがたい。
 - ・ひきこもり支援
家族関係、親子関係の紐解き方
 - ・具体的実践的内容を希望いたします。
 - ・若い世代のOD、自傷行為に対する研修を今後も望みます。
 - ・対象者への寄り添い方 話を聴くときの姿勢
- ・不登校、引きこもり、生きづらさや生きることに無気力になっている人に対応するための研修

その他、この研修に対する感想や意見等 16件の回答

- ・昨今社会問題となっている市販薬の乱用について、データに基づき実情を把握できよかったです。ブロン中毒の年代が10代で50代でデータはなぜそうなるのか気になりました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・場所（現地、オンラインの併用）、時間、内容、いずれもよかったですと思います。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。

- ・ 学びの場、ありがとうございます。細見先生のお話がよかったです。
- ・ 薬の理解、依存症の理解が一步進めたと思います。
- ・ 準備、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・ ありがとうございます。また機会がありましたら参加したいと思います。
- ・ 参加できてよかったです。ありがとうございました。
- ・ 勉強になりました。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 依存症の支援を行うというより、つながり続けていくことや、本音を話せるような環境、共に歩んでいけるような姿勢が大事であると改めて感じさせられたとともに、近年増加している市販薬等の乱用について考えていく必要があると思いました。
- ・ 家の都合で途中から参加しました。
内容が盛り沢山で、最初から受講したかったです。貴重な当事者のお話を聴くことができ良かったです。ありがとうございました。
- ・ 薬剤師です 薬に関わる立場でありながら乱用の話を聞く機会があまりありませんでした 具体的な話をきけてとても勉強になりました
今日は貴重な講演を聴かせていただきありがとうございました
孤立から生きづらさを感じて依存になるということ
生きづらさのある方への声かけ つないでいくこと 見守ること
まずは気づきがいろんな支援につながると信じて 自分にできることから はじめていきたいと思いま
す
- ・ 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 薬剤師を対象に含めて欲しい。薬剤師会への案内も前もってお願いしたい。